（様式第４号）　　**第４回真田地域協議会　会議概要**

１ 審 議 会 名	真田地域協議会
２ 日　　時	令和８年７月２８日　午後７時００分から午後８時３０分まで
３ 会　　場	真田地域自治センター２階　多目的ルーム
４ 出 席 者	田畑　和秀 会長、中村　守 副会長、飯嶋　文江 委員、大久保　元幸 委員、吉川　澄男 委員、久保　町子 委員、小林　憲明 委員、堀内　聖子 委員、前村　恵梨 委員、牧内　美佐緒 委員、丸山　美奈子 委員、宮原　美恵 委員、八木　伸夫 委員、横沢　之規 委員、若林　利治 委員
５ 市側出席者	木嶋地域自治センター次長兼地域振興課長、宮下地域政策担当係長、櫻井主査、山宮主査、関谷主査
６ 公開･非公開	公　開　・　一部公開　・　非公開
７ 傍 聴 者	０人　　記者　０人
８ 会議概要作成年月日	令和８年８月１２日

協　　議　　事　　項　　等

１　開会（中村副会長進行）

２　会長あいさつ

３　センター長あいさつ
・いずれも地域にとって重要な案件のため、忌憚のない意見をいただきたい。

４　協議事項等
（１）上田市協働のまちづくり指針の見直しについて（市民参加・協働推進課：報告）
・２０年の節目を迎え、今後のまちづくりを見据えるなかで「上田市協働のまちづくり指針」の見直すにあたり、学識経験者より提言書が提出されたため、その内容を報告するもの。
（資料に基づき市民参加・協働推進課より説明）

５　調査研究事項
（１）小中学校のあり方を考える（真田地域の小中学校の現状について）（教育総務課）
・児童数の減少や施設の老朽化を踏まえ「今後の小中学校がどうあるべきか」について、教育委員会として検討を進めている。
（資料に基づき教育総務課より説明）

（委員）学級規模の見直しによる児童への負担は大きいと思うので、児童への配慮を重視してほしい。また「統合する」と決まったとしても、やむを得ないものだとは思うが、児童の気持ちは十分配慮してほしい。
（教育総務課）「子どもたちの教育環境にとって何が一番良いのか」を考え、可能な限り手厚く対応していきたい。

（田畑会長）今後１０年の児童数は、いずれの小学校においても各学年１０人以下になる可能性があり、その際には小規模校同士の統合となる。１０年先をイメージした方が「持続可能な学校づくり」ができると思う。

（委員）地元において「協議会にて、真田地域の小中学校のあり方（統合等）について話をしている」と話したところ「地元の小学校はどうなってしまうのだろう」との声があった。児童の親だけでなく、地域においても心配しているのだと感じたため、検討の途中経過等を地元に説明する機会があった方がよ

いと思う。
（教育総務課）地域における学校に対する想いが強いものであることは理解している。子どもを中心に置きつつ、地域のコミュニティの核としての学校のあり方や「持続可能な学校」について、地域においても一緒に考えていってほしい。また、施設の後利用が課題であるため検討を進めるが、地域においてもアイデアがあれば提案いただきたい。

６　報告・確認事項
（１）次回協議会日程等について：８月２５日（火）１９時～
（２）その他